

物理チャレンジ2006

第1ステージ
参加申込締切: 2006年4月25日(火) ----->

第2ステージ
期: 2006年7月30日(日)~8月2日(水)

会場: 岡山県青少年教育センター-閑谷学校



物理で未来を
切り拓こう!

仁科芳雄
(1890~1951)
日本の原子物理学の父。
岡山・里庄に生まれ、
青少年期を岡山で過ごしました。

朝永振一郎
(1906~1979)
1965年度ノーベル物理学賞受賞。
今年には生誕100年です。

参
加
者
募
集

開催概要

物理チャレンジは、ふたつのステージで構成されています。第1ステージでは、郵送(通信形式)で理論と実験の問題にチャレンジしていただきます。

第2ステージは、第1ステージを通過した100人による合宿形式のコンテストです。第2ステージで優秀な成績をおさめた皆さんの中から、2007年の国際物理オリンピック日本代表候補も選出されます。

参加資格

2006年4月1日現在で満20歳未満であること。ただし、2006年7月30日現在で大学・短期大学または高等専門学校での4、5年に在籍する人を除きます。

参加方法

所定の参加申込書に必要事項を記入して、2006年4月25日(当日消印有効)までに郵送で申し込んでください。

参加申込書の入手方法など、詳しくは募集要項またはホームページをご覧ください。

参加申込み・お問い合わせ

物理チャレンジ組織委員会事務局

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番1号 科学技術館内
Fax : 03-3212-7790 E-mail : physchal@jsf.or.jp

ホームページ

<http://www.phys-challenge.jp>

主催 : 物理チャレンジ組織委員会
共催 : (社)日本物理学会 (社)応用物理学会
日本物理教育学会 日本生物物理学会
岡山県・岡山光子科学研究所
(独)理化学研究所 (財)日本科学技術振興財団

特別協賛 : 独立行政法人科学技術振興機構
後援 : 文部科学省 岡山県教育委員会 岡山大学
(申請中) 朝日新聞社 日本経済新聞社 毎日新聞社 読売新聞社 日本放送協会